

鹿児島市桜島観光施設事業 経営戦略

令和3年3月
鹿児島市

1 策定の趣旨と計画期間

(1) 策定の趣旨

「経営戦略」は、公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画です。その中心となる「投資・財政計画」は、施設・設備に関する投資の見通しを試算した計画と、財源の見通しを試算した計画を構成要素とし、投資以外の経費も含めた上で、収入と支出が均衡した収支計画です。策定後もそれに基づく取組実績と計画との乖離を検証し、その結果を踏まえた定期的な見直しを行うことにより、経営基盤強化と財政マネジメント向上に資する重要なツールとして位置づけられており、国は、公営企業に対して令和2年度末までの策定を要請しています。

このようなことから、桜島地域の滞在型観光の拠点施設として、本市の観光振興への寄与を目的とする鹿児島市桜島観光施設事業においても、国民宿舎レインボー桜島と桜島温泉給湯施設の安定的な事業運営を図るため「経営戦略」を策定します。

(2) 計画期間

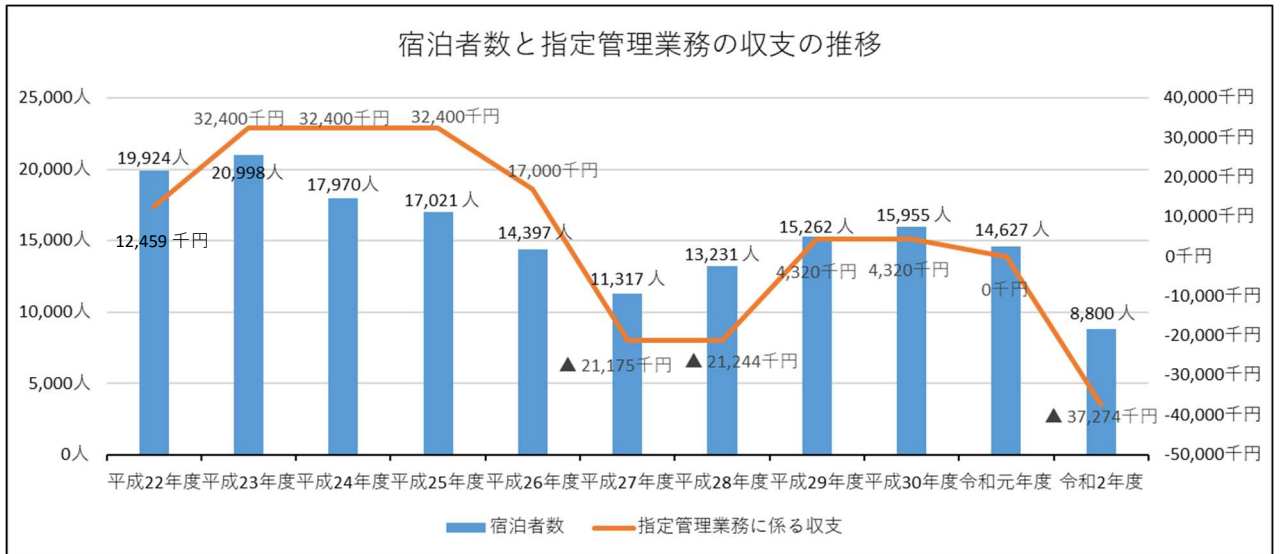
計画期間は令和3年度～令和13年度の11年間とし、令和13年度を終期とする本市総合計画と計画期間の整合を図ります。なお、社会・経済情勢の変化により、期間中において必要があれば、その都度見直しを行います。

2 事業概要

■国民宿舎レインボー桜島

事業開始年度	平成12年度		
事業目的	観光客等の利用に供することにより、本市の観光振興に資するため、国民宿舎レインボー桜島（以下、「国民宿舎」という。）を設置する。		
民間活用の状況	指定管理者制度（利用料金制）		
宿泊料 （1人1泊）	○和室（トイレ付） 大人 5,185円、小人 4,274円、幼児 2,200円 ○和室（バス・トイレ付）大人 6,285円、小人 5,374円、幼児 2,750円 ○洋室（バス・トイレ付）大人 6,835円、小人 5,924円、幼児 2,970円 ○和室（広間） 大人 3,110円、小人 2,564円、幼児 1,320円		
宿泊者数	29年度 15,262人	30年度 15,955人	元年度 14,627人
現状	○平成12年の供用開始から20年が経過し、設備等の老朽化に伴い、更新需要が増えてきています。 ○利用料金制※による指定管理者制度※を採用し、管理・運営を行っておりますが、近年は収支不足相当額を市が指定管理者に対して管理委託料として支出しています。 ※利用料金制…施設の利用料金を指定管理者の収入とすることができる制度 ※指定管理者制度…公の施設の管理を、地方公共団体が指定する「指定管理者」として、民間企業等に委ねる制度 ○指定管理者に利益が生じた場合は、その60%を利益納付金として市に納付することとしていますが、当面の間は納付を見込むことは困難な状況となっています。 ○令和2年1月に国内で発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊者が大きく減少しています。		

<参考>



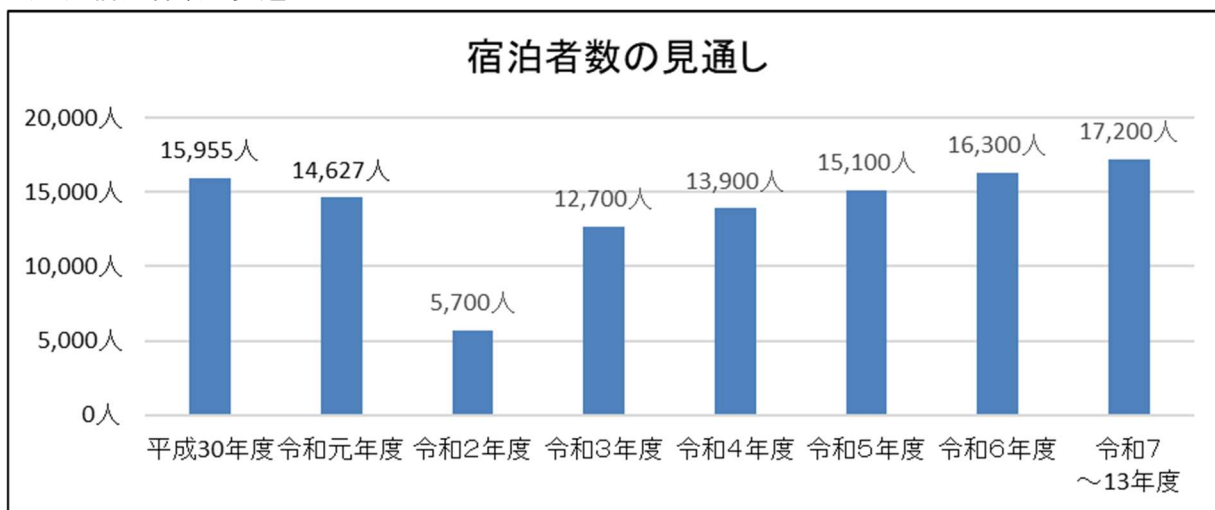
※指定管理業務に係る収支…▲は市が指定管理者に支払う管理委託料、その他は指定管理者が市に支払う納付金

■桜島温泉給湯施設

事業開始年度	昭和59年度
事業目的	国民宿舎周辺の施設に温泉水を給湯するため、桜島温泉給湯施設（以下、温泉給湯施設）という。）を設置する。
民間活用の状況	直営
料金形態	月額使用料は、6,285円／キロリットルに、当該月内に受けた給湯量を1日当たりに換算した量を乗じて得た額としています。
現状	<p>○現在の泉源は、平成7年の供用開始から25年が経過し、設備等の老朽化が進んでいたため、令和3年度から新たな給湯施設の供用を開始する予定です。</p> <p>○国民宿舎周辺の高齢者施設や温泉施設など4施設に温泉水を供給しており、安定した料金収入が見込まれます。</p>

3 将来の事業環境

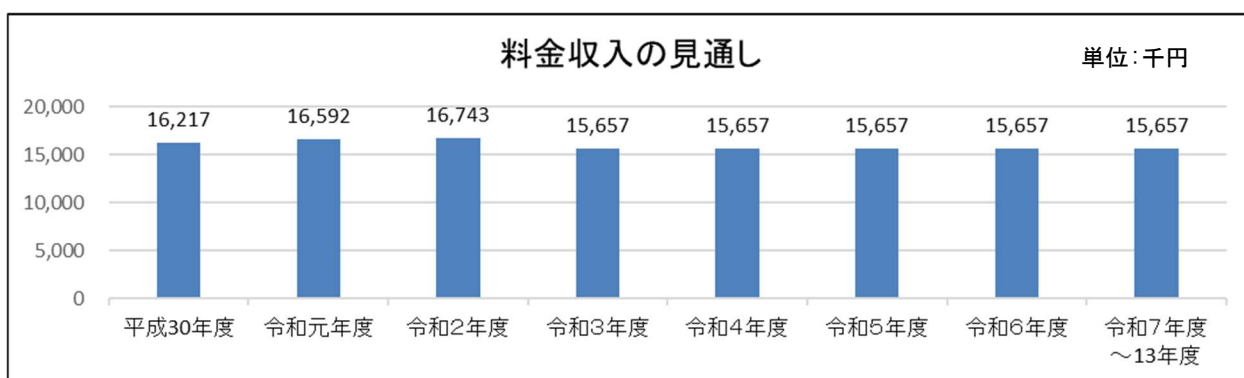
(1) 宿泊客数の見通し



※平成30年度、令和元年度は実績値

国民宿舎の宿泊者数は、平成27年の桜島の噴火警戒レベルの引き上げに伴い、大きく減少していましたが、近年は火山活動が落ち着いてきたことや、平成30年の明治維新150年や大河ドラマ「西郷どん」の放送等の効果により、回復に転じていました。しかしながら、令和2年1月に国内で発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は宿泊者が大きく減少する見込みとなっています。

(2) 料金収入の見通し



※平成30年度、令和元年度は実績値

料金収入は、温泉給湯施設の温泉使用料を見込んでおり、今後の見通しについては、温泉水の安定的な供給先を確保していることから、令和元年度と同程度の収入を見込んでいます。

※国民宿舎の宿泊料は、利用料金制を採用していることから本料金収入には含めていません。

(3) 施設の見通し

国民宿舎は、施設の保全計画を策定し、計画的に施設の更新を行っており、令和3年度以降も順次設備の改修を行う予定としています。温泉給湯施設は、令和元年度から新たな泉源の採掘を行っており、令和3年度から新たな給湯施設の供用を開始する予定です。

(4) 運営方式の見通し

国民宿舎は平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在は、令和2年度から令和6年度までの管理委託契約としており、この間に指定管理者の責めに帰すことが出来ない理由で、国民宿舎の業績に大きな変更が生じた場合には、指定管理者に対する管理委託料の支払いについて協議することとしています。令和7年度以降についても、同様の方式により、管理・運営を行っていく予定です。

4 経営の基本方針

国民宿舎及び温泉給湯施設は、観光客等の利用に供するとともに、市民の健康と福祉を増進するための施設として、利用者サービスを提供することにより、桜島地域の滞在型観光の拠点施設として、本市の観光の振興に寄与します。

5 投資・財政計画

(1) 投資・財政計画

桜島観光施設事業全体 (単位:千円)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
総	収	243,413	165,059	475,400	88,186	77,460	191,287	75,475	92,612	75,335	75,265	146,482	75,125	75,055
営	業	17,051	21,437	20,372	20,372	20,372	20,372	20,372	20,372	20,372	20,372	20,372	20,372	20,372
他	会	226,362	143,622	76,408	67,814	57,088	170,915	55,103	72,240	54,963	54,893	126,110	54,753	54,683
	うち施設整備費を除く分	58,412	84,963	43,867	57,162	57,088	57,018	55,103	55,033	54,963	54,893	54,823	54,753	54,683
地	方			378,620										
地	方	243,413	165,059	475,400	88,186	77,460	191,287	75,475	92,612	75,335	75,265	146,482	75,125	75,055
管	理		37,274	30,140	30,140	30,140	30,140	28,295	28,295	28,295	28,295	28,295	28,295	28,295
管	理	28,580	22,732	8,845	8,845	8,845	8,845	8,845	8,845	8,845	8,845	8,845	8,845	8,845
地	方	41,304	41,304	399,272	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862
利	子	5,579	5,090	4,602	687	613	543	473	403	333	263	193	123	53
施	設	167,950	58,659	32,541	10,652		113,897		17,207			71,287		
収	支													
地	方	440,576	399,272	378,620	340,758	302,896	265,034	227,172	189,310	151,448	113,586	75,724	37,862	

<内訳> 国民宿舎 (単位:千円)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
総	収	58,871	110,552	459,743	72,529	61,803	175,630	59,818	76,955	59,678	59,608	130,825	59,468	59,398
営	業	459	4,694	4,715	4,715	4,715	4,715	4,715	4,715	4,715	4,715	4,715	4,715	4,715
他	会	58,412	105,858	76,408	67,814	57,088	170,915	55,103	72,240	54,963	54,893	126,110	54,753	54,683
	うち施設整備費を除く分	58,412	84,963	43,867	57,162	57,088	57,018	55,103	55,033	54,963	54,893	54,823	54,753	54,683
地	方			378,620										
地	方	72,038	123,289	471,771	84,557	73,831	187,658	71,846	88,983	71,706	71,636	142,853	71,496	71,426
管	理		37,274	30,140	30,140	30,140	30,140	28,295	28,295	28,295	28,295	28,295	28,295	28,295
管	理	25,155	18,726	5,216	5,216	5,216	5,216	5,216	5,216	5,216	5,216	5,216	5,216	5,216
地	方	41,304	41,304	399,272	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862	37,862
利	子	5,579	5,090	4,602	687	613	543	473	403	333	263	193	123	53
施	設		20,895	32,541	10,652		113,897		17,207			71,287		
収	支	▲13,167	▲12,737	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028	▲12,028
地	方	440,576	399,272	378,620	340,758	302,896	265,034	227,172	189,310	151,448	113,586	75,724	37,862	

<内訳> 温泉給湯施設 (単位:千円)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
総	収	184,542	54,507	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657
営	業	16,592	16,743	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657	15,657
他	会	167,950	37,764											
	うち施設整備費を除く分													
地	方													
地	方	171,375	41,770	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629
管	理													
管	理	3,425	4,006	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629	3,629
地	方													
利	子													
施	設	167,950	37,764											
収	支	13,167	12,737	12,028	12,028	12,028	12,028	12,028	12,028	12,028	12,028	12,028	12,028	12,028
地	方													

※令和3年度は、残額である399,272千円の地方債を全額償還し、一方でより低金利な378,620千円の地方債の借入を行います。

投資・財政計画

投資の見通し

- 国民宿舎は設備等の修繕が恒常的に必要になってきており、保全計画に基づいて計画的に投資を行います。
- 温泉給湯施設は令和3年度から新たな給湯施設の供用を開始します。

収 支
均 衡



財源の見通し

- 国民宿舎は、当面、指定管理者において収支不足が生じる見通しであることから、本市が管理委託料を支出する見込みとなっています。また、当面の間は利益納付金を見込むことは困難な状況です。
- 温泉給湯施設は安定的な料金収入が見込まれます。
- 両施設の収支を合算し、不足分は一般会計からの繰入金を充当します。

(2) 計画期間内における目標・取組

<目 標 値>

- 国民宿舎の宿泊者数
令和元年度 : 14,627 人
→ 令和13年度 : 17,200 人
- 施設整備費を除く一般会計繰入金の縮減
令和元年度 : 58,412 千円
→ 令和13年度 : 54,683 千円

<効率化・経営健全化の取組>

- 桜島の立地条件を生かし、桜島・錦江湾ジオパークの取組との連携などによる体験型メニューを活用した宿泊プランの充実や合宿等の積極的な誘致による利用者増を図ります。
- 国民宿舎の管理委託料の縮減や、より低金利の企業債への借換により、鹿児島市桜島観光施設特別会計の収支不足分を補う一般会計からの繰入金の縮減に努めます。

6 事後検証、改定等に関する事項

取組実績と計画との乖離を検証し、策定後5年を目途に見直しを行います。なお、事業を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しを行うこともあります。